



2017年スペシャルオリンピックス日本・大阪競泳競技会

8月3日・桃山学院大学室内プール

今年も、桃山学院大学のご協力により、「2017年スペシャルオリンピックス日本・大阪競泳競技会」が、8月3日（日）に開催されました。今年は、9月に近畿ブロック大会が行われる関係から例年より、アスリートの参加が少なくなりました。

選手団は、SON・滋賀 アスリート 7名 コーチ 7名の14名 SON・奈良 アスリート 4名 コーチ 4名の8名 SON・兵庫 アスリート 7名 コーチ 3名の10名 SON・和歌山 アスリート 9名 コーチ 4名 SON・三重 アスリート 6名 コーチ 3名の9名、そして、SON・大阪 アスリート 43名 コーチ10名 合計 アスリート 76名 コーチ 31名の合計107名の参加でした。協力いただいたボランティアは、118名でした。応援ファミリー90名 合計 315名が集いました。

開会式では、会場をご提供いただきました桃山学院大学松端克文副学長と大阪水泳協会博多屋信男審判長より激励の言葉をいただき、各地区代表のアスリート宣誓をして、競技が始まりました。

午前中は、個人競技のグループ作成のための予選、リレー決勝、午後は、15m歩行、25mビート板補助競泳、個人競技の決勝を行いました。日頃のトレーニングでも、常に全力で競技することを実践しているアスリートですが、競技会となると、より一層頑張っている姿がありました。

競技後、表彰式です。晴れがましい表彰台に上がり、お互いの頑張りをたたえ

ました。

大きな声で、バンザイです。また、次回の競技会を目標に、取り組んでいくことを誓った一日でした。

競技会開催に際して、会場提供いただきました桃山学院大学、競技役員を派遣いただきました一般財団法人大阪水泳協会、ボランティア参加いただきました桃山学院大学、大成学院大学、藍野大学、大阪信愛女学院、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社アサヒティード、富士ゼロックス大阪株式会社、小野薬品労働組合、大阪新梅田シティライオンズクラブ、そして、スペシャルオリンピックス日本・大阪ボランティアの皆様、資材搬出入に杉村運輸株式会社他、多くの皆様のご協力で、参加いただいた皆様が有意義時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

（事務局長 井上 幹一）

大阪選手団、アスリート 43名が全力競泳

●ファミリー 渡辺 秀子

水泳競技会参加させて頂き有難うございました。母子共初めての参加なので、わけがわからず戸惑う事が多々ありましたが、ファミリーの方達に色々教えて頂き感謝です。

●ファミリー 塚下 知子

今年度、初めて大会前日の用具運び出しの手伝いに参加しました。そこで、大会を開催するにあたっての準備や連携がな

んと良くとれていることかと感激いたしました。汗びしょりで丁寧に資材をトラックに乗せ、現地では桃山学院大学の学生さんが待ち受けて設置、そして、担当の役員が、当日アスリートやファミリーを迎えるのみの会場に仕上げているのを助けています。

大会が終わった後は、ボランティアの方も加わり、元の借用先へ移送し保管してくださっていること解散後、帰るのみの私達にとってなんと有り難いことでしょう。改めて、お一人お一人の温かいお心で支えられている競技会なんだと感じ入りました。

本当にありがとうございます。

●ファミリー 沖 恵美子

初めての水泳競技会への参加でした。

初めての事で大会前から親子で緊張していました。

息子は息継ぎが苦手でしたが、予選ではどうか頑張っていました。

決勝前緊張の為に親子で食欲も無く息子を繰り返し励ましました。

本番前にプールサイドでボランティアさんと楽しそうに話している息子を目にしました。

いざ本番、なんと25m息継ぎ無しで泳ぎ切り見事1位に！

本番前にボランティアさんと話して緊張が解けたので嬉しい結果に繋がったと思います。

思い出に残る競技会となりました、ありがとうございました。

●アスリート 沖 涼太

初の水泳競技会 練習成果を生かし一緒に懸命頑張りました。また他のメンバーも良く頑張ったと思います。緊張気味で、昼食は食べられなかったです(汗)。水泳競技会は本当に楽しかったです。水泳の練習はまだ慣れていませんが、これからも みんなで練習積み重ねレベルアップしたいです。ボランティアの方々ご声援とても嬉しかったです、そしてご協力ありがとうございました。

また出場出来る事を楽しみにしています!



●ファミリー 北田 あけ美

水泳競技会は数年ぶり2回目の参加でした。本人は水泳が好きではないので水泳競技会に参加させるのに実はためらいがありました。初めて参加した数年前は、いつもより大きく深いプールに怯えているだけで「ありゃりゃ」という感じでした。

でも、今回は違いました。支援学校の15mの浅いプールで5回 練習しただけなので25mのプールをどう思うのか不安でした。参加種目は25mビート板使用自由形ですが、練習の時でもムラがあるので、25mを何回立つかなと思っていました。ところが、ところが頑張りました!25mを一度も足を着くことなく、最後まで泳ぎました。本当によく頑張りました。初めての場所で知らない人が多くて不安だったろう息子の気持ちを思うと胸が熱くなりました。

今回の水泳競技会では泳ぎだけでなく成長した息子の姿を感じる事が出来ました。感動しました。参加して良かったと思いました。

日頃からお世話になってるコーチ、ボランティアの皆様暑いなか本当にありがとうございました。



●ファミリー 谷口 美智代

水泳競技会に参加させて頂き、いつもアスリートの頑張りで活力を頂いています。今年もとてもいい笑顔で表彰台に。大きな声でのバンザイ。ほんとうに嬉しかった事でしょう。こんな機会を与えて下さるスペシャルと酷暑の中動いて下さったボランティアの皆様感謝です。



●ガイドヘルパー 疋田 由貴

初めての大会参加なので、見るもの全部が新鮮で、皆さんがものすごく頑張られていたのが、とても感動していました。道畠さんは、残念ながら、応援のみの参加になりました。

彩ちゃんも練習頑張っていましたし、桃山学院大学での競技会も楽しみにしていたので、来年こそは、あそこでみんなと一緒に泳ごうねと話していました。

●ファミリー 道畠 美佳

競技会は残念でしたが、応援団で参加できて良かったです。スペシャルへの意識が彼女の中で変わってきていて、自分の意思で参加を決めます。積極的になりました。フロアホッケーの大会参加等が自信になったようです。ずっと続けて来た事が大事ですね。ありがとうございました。

本人は、残念やったなあ 応援は? 楽しかった。 と言っていました。

●ファミリー 梅田 たか子

桃山学院大学での大会をとっても楽しみにしていて、歩かない、デンする、ガンバルとしっかりと泳ぐのを目標に水泳プログラムに参加しました。水泳の練習は4回しか参加出来なかったのですが、宣言通り25m 頑張っ泳いでくれました。

開会式、閉会式も楽しみにしていて、張り切っていました。帰りには、ボランティアの学生さんと一緒に写メを撮ってご機嫌で家に帰りました。コーチやボランティアの皆さまありがとうございました。



●ファミリー 入江 恵子

水泳競技会に今年初めて参加しました。暑い中、電車で行ったのですが、駅からの歩行者専用路やトンネル、大学前の吊り橋が、ちょっと楽しかったです。

午後の25mビート板使用自由形に出場して三人で泳ぎ、一位になってびっくりしました。競争心が無いのでいつも横の人に合わせている息子でしたが、水中だと隣が見えないから頑張ったのかなと思います。いただいた金メダルを大事に首にかけてまた、また電車で帰りました。